

「支え合い自ら輝く地域づくり」を目指して

～内藤生活支援コーディネーター活動報告～

令和元年11月11日(月)に開催された地域ケア推進会議のテーマは「住民ができることを活かせる仕組みづくり」でした。このテーマに沿って、様々な意見交換がされました。

生活支援コーディネーターとして、この会議の状況を地域で報告させてもらっています。そして、その地区の現状を聞き、今後の地域ケア推進会議にフィードバックできるようにしています。

「うちの地区でも有償サービス欲しいね。」という声は多いです。ある地区では、有償サービスの仕組みづくり検討会が開催されました。「自分たちの地域は、自分たちの力で住みやすくしていく。」そう考え、実行する方もいらっやいます。

住民主体の活動の良いところは、軌道修正がいつでもできますし、どんどん形を変えて進化することが容易なことです。その強みを活かして、様々な支え合いの活動が広がればいいな、と思います。



こちら 地域包括支援センターです!

すずらん学級「自分らしく生きるための終活勉強会」を開催します

健康な生活を送っていると、いざという時のことを考えたり、人に話したりする機会はあまりないかもしれません。しかし、誰でも、いつでも、命に係わる重大な病気やケガをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると、多くの人が医療やケアなどを自分で決めたり、人に伝えたりすることができなくなってしまうと言われています。

今回、公民館の生涯学習講座「すずらん学級」と地域包括支援センターとの共催で、自分らしく生きるための終活について考える勉強会を企画しました。自分の大切にしていることや、自分らしくどのような人生の最期を迎えたいかななどを前もって考え、皆さんで話し合ってみませんか?



- 対象者：町民の方ならどなたでも
- 日時：3月19日(木) 午後2時～3時30分
- 場所：老人福祉センター 集会室
- 講師：訪問看護ステーションこもろ たてしなサテライト 南澤とも子氏
- 参加費：無料
- お問合せ：地域包括支援センター(高齢者支援係) 電話88-8418 有線2311

または中央公民館(教育委員会社会教育人権政策係) 電話88-8417 有線4000